

こだわりのディテールが随所につまったK邸のエクステリアをご紹介します。

- 外壁のグリッドパターンと外構のデザインをトータルコーディネート。
- スクエアでグレイッシュなデザインによるペイブメントと門壁。
- 緑を美しく見せる、落ち着いた色調。

玄関のスクリーン(目隠し)を兼ねた門壁には細かなラインのはいった20センチ角のブロックを採用。目地を深くとり、くっきりとしたグリッドを浮かび上がらせています。

玄関に伸びる外構の中心軸に300×600(大判サイズ)のアイ平板を使用。ノミキリの個性的なテクスチャが外構全体の演出性を高めています。

ペイブメントを引き締める玄昌石は隣の住宅との連続性を持たせるために採用。



K邸外構工事

所在地 大阪府
竣工 2008年秋

和のテイストにこだわった西側の露地。デッキには環境負荷の少ないリサイクルウッドを採用

エントランスのタイルとカラーを合わせた平板。

玄関に出入りする人の気配を感じさせる、すかし効果をもたせた穴あきレンガ。デザインのアクセントにもなっています。

